

クリッパー取扱説明書



ご使用前に必ずお読みください。

①リアバック使用上の注意



【重要】

リアバックに入れる荷物は、**26Kg** までです。それ以上入れると**脱落する恐れがありますので厳守**してください。

また、リアハッチを開ける際は必ず**バック内を空に**してから開けてください。
荷物が入ったまま開けるとハッチが下がってきて指などを挟まれる危険があります。

② サイドオーニング使用上の注意



サイドオーニングの取り扱いは別紙参照して下さい。

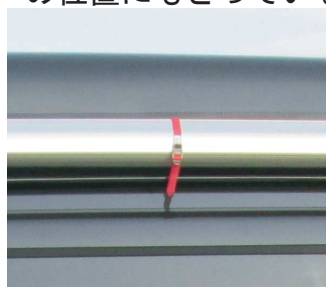
風が強いときは使用しないでください。風にあおられて、オーニングや車体が破損する恐れがあります。

使用時は、下図のロープとペグで脚を固定して下さい。



電子レンジ上の棚に入れてあります。

収納後、下写真の矢印のベルトを必ず閉めてください。また、両端の赤ボタンがしっかりと元の位置にもどっているか確認してください。



ベルトは必ず締めて下さい。

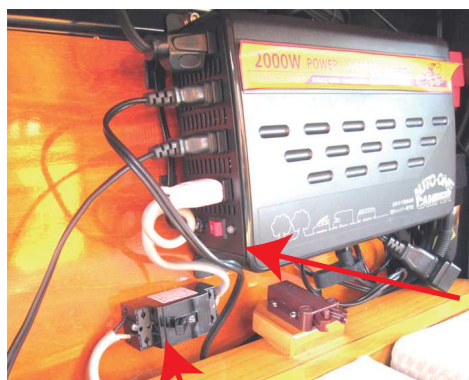


両端の赤ボタンが元の位置に戻っているか確認してください。閉めづらい場合は白いケースを外側に開くとボタンが戻りやすくなります。

③ インバーター



インバーター「サブバッテリー電源を100V電源に変換する装置」を使用する際は、電子レンジ横のスイッチの赤ボタンを押して下さい。



車外電源スイッチ

電子レンジ下部の扉を開くとインバーター部が確認できます。

左図の赤スイッチは触れないでください。

インバータースイッチ
触らないで



車外に取りついている100V電源を使用する場合は矢印のスイッチを入に切り替えてください。



車内で100V電源を使用する際は、上図のコンセントを使用してください。



ソーラースイッチ
触らないで

上図矢印の緑スイッチは触れないでください。（ソーラー充電のON/OFFスイッチ）



開いた扉を閉める際は上図の様に指をレバーにひっかけてたたんでください。

④椅子の起こし方



マットレスを外すと板が2枚確認できます。この板を外してください。



板を外した場所に黒いベルトがありますのでこちらを持ち上げてください。



持ち上げた後、背もたれを持ち上げると椅子の状態になります。ヘッドレストを取り付けてください。



もう一方の椅子も同様です。

⑤椅子のたたみ方



背もたれ上方のレバーを起こしながら背もたれを倒します。



矢印の位置に取っ手がありますのでこちらを持ち上げながら椅子をもちあげます。



もう一方の椅子も同様です。



板を元に戻してマットレスを元に戻してください。

⑥FFヒーターの取り扱い



FFヒーター吹き出し口についているベルトをシートのベルトにひっかけ軽く結んでください。



上図位置になるよう吹き出し口の位置を調整してください。下がった位置だと扉と干渉して閉まらなくなります。



ヒーターを使用しない場合やリアシートを使用する場合、ベルトをマットの間にはさみ上図の位置に固定してください。

ON/OFFスイッチ



FFヒーターのスイッチ
矢印のボタン右のボリュームのみ使用します。
矢印のボタン：ON/OFF
ボリューム：風量と温度調整

⑦ポップアップの取り扱い

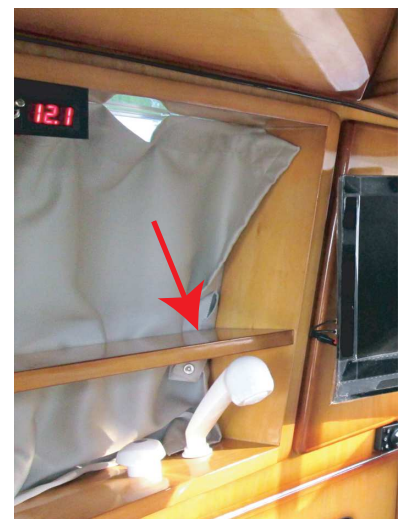


ポップアップの固定ベルトを4箇所緩めて天井を押し上げてください。

収納する際は、まわりのシート部を内側に取り込むように収納してください。

4か所のベルトを必ず閉めてください。

移動する際は、必ずポップアップは収納してください。



ポップアップルーフに上る際は、上図矢印の板に足を掛けて上ってください。

⑧テレビの使用方法



テレビを使用する際は上図の矢印のスイッチを上倒してください。
このスイッチはサブバッテリーの12V電源のスイッチになります。
テレビチューナーや後部のシガーソケットなどもこのスイッチがONになっていないと使用できません。



テレビはインバーターの100V電源を使用しています。上図のコンセントがテレビが付かない場合は上図のコンセントが差さっているか確認してください。



移動中はテレビの位置は必ず左図の位置に収納してください。右図のように展開した状態で移動するとテレビが移動して危険ですので必ずたたんだ状態で移動してください。



テレビは裏側にベルトで固定されています。上図のようにカバーを開いてベルトを外して使用してください。使用後、移動時には元に戻してください。



テレビリモコン

テレビを見る場合はHDMI 1にして下さい。チャンネルボタンは使用できません。



チューナーリモコン

チャンネルを切り替える場合こちらのリモコンを使用してください。



テレビチューナーリモコン受光部

⑨外部電源の使用方法

キャンプ場などで100Vの電源を利用できる場所では、下図の外部電源コードをつなぐことで車内に100Vの電源をとりこむことができます。

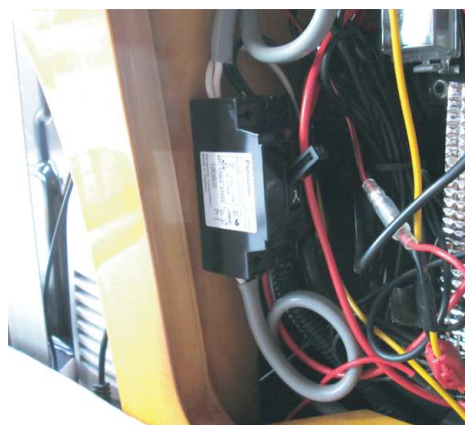
また、外部電源につなぐとサブバッテリーが充電されます。長期滞在する場合、サブバッテリーの容量が減ってくるので外部電源をつないで充電を補ってください。（ソーラーからも充電されますが、太陽光に影響しますので、あくまで補助として考えてください。）



外部電源ケーブルは後部の収納内に入っています。



後部ナンバープレートの脇に外部電源カプラーがあるのでそちらにケーブルを差し、もう一方はキャンプ場等の100V電源に差ししてください。



シンクの扉を開くと内部にスイッチがあるので、こちらを「入」にすると外部電源が社内で使用できるようになります。使用後は「切」にしてください。



外部電源用のコンセント

※シガーソケットは外部電源からは供給されません。（サブバッテリーからの供給です。）

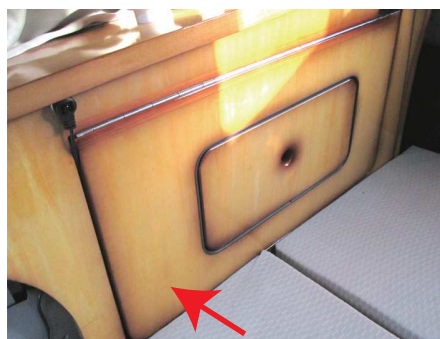
⑩シンクの使用方法



給水用のタンクが後部の収納内にあります。
水以外は絶対に入れないでください。



リアゲートを上げたところに給水口があります。
こちらにタンクの水を注いでください。



上図の矢印あたりを押すとシンクが持ち上がります。たたむ際は下図の引っ掛けに指を掛けて下ろしてください。



使用後は給水タンク内の余った水を捨ててください。
車の底部の矢印の赤いふたを開けると排水できます。

⑪ シンク排水方法

この車両には排水タンクがありません。下図の矢印のところからシンクで使った水は排水されます。



マットレスの下の収納に折りたたみのバケツがありますので、こちらを使用し上図の位置にバケツを置いて排水を受けてください。
溜まった排水はトイレなどに流してください。

※決して排水を垂れ流さないでください。

⑫テーブルの使い方



上図の矢印の方向に足をスライドさせると左図のように足が持ち上げられます。



上図のボタンを押し、左図の位置に引っ掛けてボタンを上に戻すとテーブルが固定されます。



テーブルの短い足を起こすと車内用のテーブルとして使用できます。



助手席をたおし、板をのせるとテーブルとして使用できます。

⑬ アクリル窓の使い方



上下のレバーをつまむとシェードが閉められます。



左右のレバーをつまむと網戸が開けられます。

上下のレバーをつまむと網戸が閉められます。



上図のボタンを押してレバーを倒してください。（3箇所）
※ボタンを押さずレバーを倒すと壊れますのでご注意ください。



開けた窓を固定する際は、左図のフックを引っかけてくだ

⑭DVDプレーヤーの使い方



シンクの扉を開いた内部にDVDプレーヤーがあります。
リモコン受光部が本体にあるので使用時は外に出して使用して下さい。
使用後は元の位置に戻して下さい。



DVDプレーヤーリモコン

DVDプレーヤーのシガープラグ
シガーソケットにさして使用して下さい。

⑮ペット同乗の際の注意点



シンク上の収納内にペット用のシートがありますので、必ずマットレスの上に敷いてください。
トイレシートはご持参したものを使用してください。
キャンピングカー返却時にはペットの抜け毛など掃除をしていただけますようお願いいたします。

⑩カーナビ電源の切り替え



カーナビの電源をサブバッテリーに切り替えるスイッチです。通常はメインバッテリーで使用するので必要がないかぎり触れないでください。
停車時などにカーナビを使用したい場合に使用します。
使用後は必ずメインバッテリー側に戻してください。